

NEWS RELEASE

平成20年7月17日

国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所

1. 件名 ダム湖噴水の夏季運用について
2. 概要 長島ダムでは、7月19日から約2ヶ月間、ダム湖に設置されている噴水（水質保全設備）の夏季運用を開始します。
これまで1時間間隔で運転している噴水を、夏場の水温上昇・観光客の増加に合わせ30分間隔で運転し、来訪する観光客にも楽しんで頂きたいと考えています。噴水の吹き上げは5パターンに変化し、水面からの高さ約50m、幅約80mに及ぶ形状もあります。晴天の日には噴水のまわりに虹が現れ、ダムと噴水と虹といった組み合わせも見ることが出来ます。
また、本来この設備は水質保全対策として、夏場の水温上昇により発生するプランクトンの異常増殖を抑えるための設備です。プランクトンが増殖すると、湖面が茶色に変色したり異臭がしたりします。そのため、噴水ポンプの吸い込みや噴射によって表層の水をかき混ぜ、またポンプの圧力により衝撃を加えることでプランクトンを死滅させ、繁殖を抑えます。
なお装置に使われる電力は、長島ダムの放流水を利用した自家用水力発電により賄われています。水力発電はCO₂排出ゼロの非常にクリーンでエコなエネルギー源です。
- 運用期間：7月19日（土）から9月15日（月）まで
9時00分から17時00分まで
（30分間隔で、毎回約10分間運転）
3. 資料 噴水写真
4. 解禁 指定なし
現地取材は自由
写真データ等についてはお問い合わせください。
5. 配布先 島田記者クラブ、県政記者クラブ
6. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所
管理所長 菊井 幹男
管理係長 杉澤 文仁 電話0547(59)1021

噴水写真



ダムから見た噴水と虹



旧道（林道）から見た長島ダムと噴水